

## <新会長挨拶>

「みんなのタレントでクラブを楽しく！」

会長 田辺征一

私は、2013年に鹿児島クラブから神戸学園都市クラブへ転籍をしましたが、この6年ほど、諸事情により両クラブともビジターのような立場にありましたので、会員としての実務から遠ざかっていました。そんなわけで、久方ぶりの現役復帰で少しハリキッテいますが、少し不安です。



わがクラブのみなさまは経験豊富な多士済々がそろっていますので、各自のタレントを持ち寄り楽しい例会、楽しい地域奉仕活動になれば、と思っています。長坂泰一メンも復調され、“7月の第一例会から復帰”の報を受けています。こんなにうれしいことはありません。

今期、わがクラブは六甲部役員として、杉本隆人部長、中村剛書記、藤井久子会計を輩出しています。クラブとしてこれら3名のワイズを補佐し、六甲部発展に尽くしたい。また、今期の西日本区理事は大野勉ワイズ（神戸ポートクラブ）であり、来年6月の「日本区大会 in 神戸」の成功に向けて我々の協力が欠かせません。

いつも言われていることですが、メンバー増強はキンキンの課題です。どうしたらワイズ活動をPRできるのか、例会に人を誘い込むことができるのか。皆さんと考えていきたい。

歳とともに、私のタレントにも錆が出始めています。いろいろとご迷惑をおかけすると思いますが、なにとぞ、よろしく願いいたします。

## <会長退任挨拶>

1年間ありがとうございました。

直前会長 藤井久子

会長主題を「楽しく交流・活動で、クラブの活性化を」と掲げたこの1年間、メンバーの皆様のご理解とお力添えのお蔭で前期を終えることができましたことに心より感謝と御礼を申し上げます。



「楽しく交流・活動」では、例会（ワイワイまつり、チャリティーラン、クリスマス例会、美味しいお茶の

入れ方、ヘルマンハーブ・コンサート、ロコモティブシンドローム、フラ）に地域の多くの方々の参加をいただき、交流することができたと思います。ただ、IBCの台湾高雄ポートクラブとDBCの東京武蔵野多摩クラブを訪問することができなかったことが残念でした。

EMC事業の「会員増強」では、2月に長坂泰一さんをメンバーにお迎えすることができました。EMCの中にはドロップアウトを防ぐことも大切だと思い、例会を欠席されたメンバーに今まではメールでの資料送付からアナログですが、少しでも例会の様子分かるように私の拙いメッセージをつけて資料を郵送（切手をできるだけ貼り）させて頂きました。

最後に、今期末私の声が出なくなり、例会運営も副会長を中心にメンバーのお支えがあったからだと思っています。

本当に一年間ありがとうございました。

## <EMC 主査退任挨拶>

昨年度の六甲部EMC活動を振り返って

野呂 隆



昨年度にEMC事業主査の担当になったときに最初に考えたのは、まず自分達のクラブが積極的に活動しなければいけない、という思いでした。

そこでクラブ内で皆さんと話し合い、意見交換して主な活動方針を次のように決めました。そしてこれを六甲部の活動方針と致しました。

1. ワイズメンズクラブの知名度を高めよう。  
自分たちの地域で、ワイズメンズクラブの名前を知っている人が意外に少ないので、まず名前を浸透させたいです。
2. 定例会やイベントでは、クラブの活動を積極的にPRしよう。  
ワイズのリーフレット、のぼり旗などももっと積極的に利用して、活動状況をPRしたいです。
3. 各クラブの実情に合ったEMC活動の推進  
各クラブの地域の特性など地域事情はそれぞれ違いますので、各クラブでどんな活動が効果的でふさわしいかを考えて、独自性のある活動ができたらと思います。
4. 六甲部会、YYフォーラム等のイベントに積極的に参加しよう。

六甲部のイベントに積極的に参加し、ワイズの活動の楽しさや醍醐味を体感していただきたいです。そこから、EMC活動は始まると思います。

以上のことを心がけて活動してまいりました。

六甲部の各クラブではそれぞれ特色のある例会やイベントを催していただき、EMC活動に大変役立ったと思います。

我がクラブでも長坂泰一さんが2月に入会されました。長坂さんは学生の頃にYMCAの英語学校に通った経験がおありで、ワイズと共に社会奉仕ができたかと語っておられました。

各クラブのご尽力で6名の入会式を行うことができました。ここ数年の会員減少傾向を食い止められたのではないかと、思っております。

各クラブのご努力に対し敬意を表しますとともに、新年度の一層の活躍を期待致しております。

## <6月第1例会報告>

直前会長 藤井久子

- ・会議名：6月第一例会
- ・日時：2017年6月15日（木曜）19：00～21：00
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：佐伯、杉本、館、達、田辺、中村、野呂、檜木、藤井(信)、藤井(久)、メネット：佐伯、宗利

### 1. プログラム

1. 開会点鐘：会長
2. ワイズソング斉唱：全員
3. 今月の聖句朗読：ドライバー
4. 6月お誕生日お祝い：丹家裕子メネット(6/7)合田洋子メネット（6/19）

### 2. 報告事項

- (1) 第20回チャリティーラン第1回実行委員会報告  
6/5(月)19：00～21：00、出席者：藤井  
8ワイズランの新メニューが出た。
- (2) 第20回西日本区大会報告（6/10,6/11）菊池文化会館、日航ホテル熊本  
・我がクラブはYサ・ユース献金優秀クラブ賞、ユース支援優秀クラブ賞を受賞

### 3. 協議事項

- (1) 新旧会長交代式  
・退任挨拶・ピンバッチ交換・就任挨拶
- (2) 1年間の活動報告  
・Yサ・ユース事業(大津・達)

- ・地域奉仕・環境事業（丹家・檜木）
- ・EMC事業（合田・野呂）：長坂氏入会
- ・交流事業（阿部・館）：東京武蔵野多摩クより石丸さん来訪
- ・ファンド事業（杉本、佐伯）：黒にんにく、玉ねぎ、餅つき
- ・広報・ブリテン（佐伯・田辺・檜木）：投稿者募集
- ・メネット事業（杉本）

(3) 玉ねぎファンド・黒にんにくの会計報告

(4) 7月第1例会について

- ・中道京子次期メネット事業主任のスピーチ

(5) 新しいDBC締結について

- ・西日本区大会にて岡山クラブよりDBC締結希望がありました。

(6) 2017～2018第1回六甲部評議会

日時：7月8日(土)13:30～

場所：神戸YMCAチャペル、会費3,000円

## <7月事務例会報告>

書記 野呂 隆

- ・日時：2017年7月6日（木）19:00～21:00

- ・場所：西神戸YMCA

- ・出席者：阿部、佐伯、杉本、館、達、田辺、中村、野呂、檜木、藤井(信)、藤井(久)、阿部メネビジター：渡辺大輔氏（東京武蔵野多摩クラブ）

### 1. 報告事項

(1) メネット主査研修会

日時：7月1日（土）13：00～

場所：神戸YMCA 三宮会館

出席者：杉本、藤井(久)

中道京子メネット主任のスピーチ：貧困、フードバンク、生きる希望を

懇親会は「ジャズハウス・そね」にて開催

### 2. 協議事項

(1) 第1回六甲部評議会

日時：7月8日（土）13：30～

場所：神戸YMCA 三宮会館

出席者：杉本、田辺、館、達、中村、野呂、藤井(久)

(2) 7月例会

- ・7月6日（木）事務例会 19：00～21：00

- ・7月20日（木）第1例会 19：00～21：00

卓話者：中道京子メネット事業主任

卓話の後で食事会(立食形式)を持つ。

長坂メンの復帰祝いを兼ねる。

6時集合：買い出し、

会費：男 2000 円、女 1000 円

(3) 8月例会

・事務例会 8月3日(木)

・第1例会 8月6日(日) 学園夏祭り  
17:00~21:00

(4) 9月例会

・事務例会 9月7日(木)

・第1例会 9月21日(木)19:00~21:00  
フルーツ演奏会がダメなときは、檜木メン卓話  
「ヨットはおもしろい」

(5) 17-18クラブ役員・委員

別表参照

(6) 17-18年間行事予定

別表参照

(7) DBC締結

瀬戸山陰部岡山クラブの例会に参加し今後の計画

を話し合う。

3. YMC A報告

・7月10日(月)チャリティラン第1回協賛委員会  
於：神戸YMCA三宮会館、田辺会長出席予定  
・11月18日(土)YMCAセミナー

4. 7月~9月西日本区・六甲部行事予定

・第27回アジア太平洋地域大会 チェンマイ  
7月21~23日

・さんだクラブ花火例会8月5日(土)19:00~  
興聖寺

・京都部部会 9月10日(日) 15:00~

・中部部会&金澤クラブ70周年記念式典  
9月18日(月・祝)12:00~

・阪和部部会 9月16日(土) 12:30~

・中西部部会 9月23日(土) ?

・六甲部部会 9月24日(日) ?

< 今月の聖句 >

あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。

「あなたがたは地の塩である。もし塩がそのききめをなくしたならば、何によって塩味をつけることができようか。その塩はもはや何の役にも立たず、外に捨てられ、人びとに踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、<sup>ともしび</sup>灯をともしたとき、それを<sup>ます</sup>柵の下に置く者はいない。<sup>しよくだい</sup>燭台の上に置く。こうすれば、家の中のものすべてを照らす。」

(マタイによる福音書5章13~15)

イエスは「地の塩となりなさい、世の光となりなさい」ではなく、「あなたがたは地の塩である、世の光である」と言い切っている。あなたたちは神によってすでに味付けされ、光がすでに与えられている。だから、そのことに気づいて喜び、それを生かして用いなさいと説いた。塩は塩自体を味わうものではなく、料理の味つけとなってはじめて存在感を発揮する。自分を生かして他者を生かすことができたとき、はじめて地の塩の価値が発揮される。光も暗闇を照らしたときに効果を発揮する。

貧しい人たちの痛みを共感し、仲間の痛みを見過ごせない存在となる。それが、イエスの言う地の塩、世を照らす光ということだ。

< 齋藤 孝 著 「声に出して読みたい新約聖書」草思社より >